

羽田～コタキナバル直行便

FKNS11

**登山の後はネイチャーリゾートでボルネオ島の自然に浸る
 Mt.キナバルゆったり登頂と
 ネイチャーリゾート・スカウ 8日間**

●ツアーのポイント



山小屋2泊のゆったり登山の後は、自然体験型ツアーの目的地として注目されるスカウ村のネイチャーリゾートに泊まり、動物探求のクルーズやジャングルのハイキング、森林保護の植樹体験などを満喫します。

出発日～帰国日	旅行代金	出発日～帰国日	旅行代金
10/5(水)～10/12(水)	¥272,000	12/9(金)～12/16(金)	¥272,000
11/18(金)～11/25(金)	¥272,000		

※燃油サーチャージ(2011年3月30日現在:目安約23,000円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内します。

- 利用予定航空会社: マレーシア航空 ●ツアーリーダー: コタキナバルからコタキナバルまで同行します。添乗員は同行しませんが、出発日と到着地によってはツアーリーダーが全行程同行します。
- 最少催行人数: 10人 ●食事: 朝7回、昼7回、夕6回
- 利用予定ホテル: コタキナバル/パシフィックステラ、マゼランステラ、ハイアット・リージェンシー
- 一人部屋利用追加料金: ¥32,000 (山小屋、ロッジ泊を除く)

※山小屋の予約システム変更にもない60日前に参加者の確定が必要になります。お早めのお申込みをお願いいたします。

Mt.キナバル登山、ネイチャークルーズ、野生動物との出会い。まさにボルネオ島ネイチャーの決定版とも言えるおすすめの本ボルネオ島満喫コース。キナバル山のゆったり登山の後は、ボルネオ島北東部に広がるセピロックの森へオランウータン保護施設を訪ねます。スカウ村では2008年10月にオープンした“ネイチャーリゾート”「スカウ

リゾート」に滞在。ボルネオ島固有のサルやサイチョウにボルネオ象などの野生の動物たちを求めてネイチャークルーズを楽しみます。ジャングルでの軽ハイキングや、熱帯の森の再生を目指す植樹活動も体験。時には自然のオランウータンも姿を見せる森のリゾートで、ぜひ、ボルネオ島の大自然との触れあいをお楽しみください。

日	発着地	スケジュール / 食事 (宿泊地)
1	東京(羽田) 集合	夜(23:00頃)羽田空港国際線ターミナル集合。
2	東京(羽田) 発 コタキナバル 着/発 キナバル国立公園 着	未明、東京(羽田)発 直行便で、ボルネオ島のコタキナバルへ。朝、コタキナバル着後、専用車で世界遺産のキナバル国立公園へ。着後、 外国立公園本部周辺の散策。 【国立公園本部周辺泊】
3	キナバル国立公園 発 登山口 着/発 山小屋 着	朝、登山口(1,866m)へ移動後 ガイド、ポーターと共に登山を開始。最初はジャングルの中を登ります。途中、食虫植物のウツボカズラや様々なランなど、数多くの珍しい植物があります。樹林帯を抜け、標高約3,300m付近の快適な山小屋へ(徒歩約6時間)。 【山小屋泊】
4	山小屋 発 キナバル山登頂 山小屋 着	未明、ガイドと共にヘッドランプのあかりを頼りに出発。サヤサヤ小屋を経て最高峰ロウス・ピークに登頂し、山小屋へ。この日は、登頂後再び山小屋に宿泊しますので、全体的にゆったりとした日程の登山となります(徒歩約6時間)。 【山小屋泊】
5	山小屋 発 登山口 着/発 コタキナバル 着	朝、ガイド、ポーターと共に往路を登山口まで下山します(徒歩約4時間)。 昼食の後、専用車でコタキナバルへ。 【コタキナバル泊】
6	コタキナバル 発 サンダカン 着/発 オランウータン保護区 スカウ村 着 ネイチャークルーズ	朝、 国内線でサンダカンへ。 着後、 セピロックオランウータンセンターでオランウータンを見学。 午後、 スカウ村へ。 スカウ村着後、夕刻、 キナバタンガン川でネイチャークルーズ。 【スカウリゾート泊】
7	スカウ村 滞在 ネイチャークルーズ ジャングルハイキング 植樹活動	早朝、 キナバタンガン川でネイチャークルーズ。 朝食後、 キナバタンガン川下流にある自然保護区で半日ハイキングをお楽しみください(徒歩約3時間)。 昼頃、スカウリゾートに戻ります。午後、 熱帯の森を再生するプロジェクトに参加し、植樹活動を体験 します。夕刻、 キナバタンガン川でネイチャークルーズ。 【スカウリゾート泊】
8	スカウ村 発 サンダカン 着/発 東京(羽田) 着	早朝、 キナバタンガン川でネイチャークルーズ。 その後、専用車でサンダカンへ。午後、サンダカン発 コタキナバルで乗り継ぎ、東京(羽田)へ。 夜、東京(羽田)着。

※航空会社の都合や現地事情により日程は一部変更されることがあります。



▲頂上台地を登る



▲森林限界付近を下る



▲スカウでは動物探求のクルーズへ



▲テングザルなどたくさんの動物が見られる



▲熱帯雨林を取り戻すための植樹活動

スカウリゾート

ネイチャースポットとして注目を集めるスカウ村に建つ“ネイチャーリゾート”。キナバタンガン川沿いの森の中に、暖かみのあるシャレーが建ち、テラスからは悠然と流れるキナバタンガン川と熱帯雨林の森が眺められます。敷地内には野生のオランウータンが姿を見せることもあり、ボルネオ島の自然に浸る、まさに森のリゾートです。

キナバタンガン川沿いに生息するボルネオ島の野生動物を訪ねるネイチャークルーズでは朝と夕暮れ時に、船で野生動物たちを探しに出かけます。テングザルやボルネオ象などが手軽に観察できることで人気があります。また、スカウリゾートに宿泊するゲストには、失われた熱帯雨林を取り戻すための植樹活動に参加していただくプログラムが含まれます。



▲ボルネオの森と共生を目指すスカウリゾート



▲趣のあるスカウリゾートの寝室



▲ボルネオ象が見られる事もある

オランウータン保護区

サンダカン郊外、セピロックの森にあるオランウータン・リハビリテーション・センターは親と離ればなれになったオランウータンの子供を森に戻れるように訓練をしている保護施設です。この施設のおかげで何百頭ものオランウータンが森に帰ることができました。餌の時間に集まってくるオランウータンを見学します。



▲セピロックの森へオランウータンに会いに行く